

※寒い寒いといつてる内に、
雪が終わり、層の上は春
とよりました。

積雪四メートルという地域の皆
さんには笑われますが、祖谷ご
も二〇センチ位の雪が数回降
りました。朝晩はよく冷えま
したが、気温は昼間は高め、
雪は下から溶けていくので、生活
するには、まあ楽でした。が、
合戦には雪が少なくて、肉俵
者は大変心配しました。



うれしくもあり 嬉しくなる

※活判祖谷村の活動
している「元気印の赤旗」の運動というかとり組
み、参加しようという意志が大切なので、やえか
えんじとは時にすまぬといけません。それがかどうか
祖谷ではなかなかに広がっていきません。
祈が、この「えんじ」で他の祈では、祖谷より広がって
いるようです。たとえば、羊田地区では、地域の
びんやで、自分達の祈ごとをえんじと、手作りの
旗を作製し、絆を深めようとしています。

今年、新たに「えんじ」旗にし、と見本を送っ
て頂きました。また、愛媛のある地区でも黄
色の旗ごとり組んでいると知らせて下さりました。
※名頃の「かかしの里」作り、綾野さんという一
人の女性が自宅の畑に設置して広がってかか
しの地域作り、祖谷の中で一月一回集ってかかし
を作つてはいますが、広がっていきません。
祈が、県内でも、あちこちで、かかしが地域の活
動になり、元気印になっています。また、綾野さんと、
知り合いになり、運動が鳥取に行き、その地をえ
めていく人もいたり、それ以外の地域でも、夫々、地
域のイベントになりつつあります。
祈が、祖谷では「元気印の赤旗」のように、今一
広がっていきません。



をよく聞きます。これを「ムラ社会」という
のどようです。たとえば、「原野ムラ」「土建ハ
ラ」とか言う呼び方で使われます。
村」をスイスイ「ムラ」が使われる事には、
はしません。が、思い当たる事が少なくなると、
は残念で
よか！

※組織に
他から人を
入れると、
の人を生か
せる組織で
はいのほ、
「れいムラ
社会の例
ともしえま
せんか。
いずれも、
嬉しくも
あつた話
びし。

※世界的にも有名
なメーカーが、損失か
くしてしまつたといふ
人の社長が、指摘した
ら、その社長の首をた
て、八丈の上塗り
したのは、ついでこの向
の事。
同じように、組織を
守る為と称して、不
正を働いたり、これ
を隠したりするの

